



IPPUDO V NY
PLA-TON

株式会社 カの源ホールディングス 【証券コード: 3561】

2025年3月期 第2四半期 決算補足説明資料

2024年11月13日



IPPUDO V NY
SHOJIN

IPPUDO's Plant-based Ramen

- 1. 2025年3月期 Q2業績報告** P.2～P.22
- 2. 2025年3月期 業績予想** P.23～P.29
- 3. 2028年3月期へのVision** P.30～P.31
- 4. 付属資料** P.32～P.38

1

2025年3月期 Q2業績報告

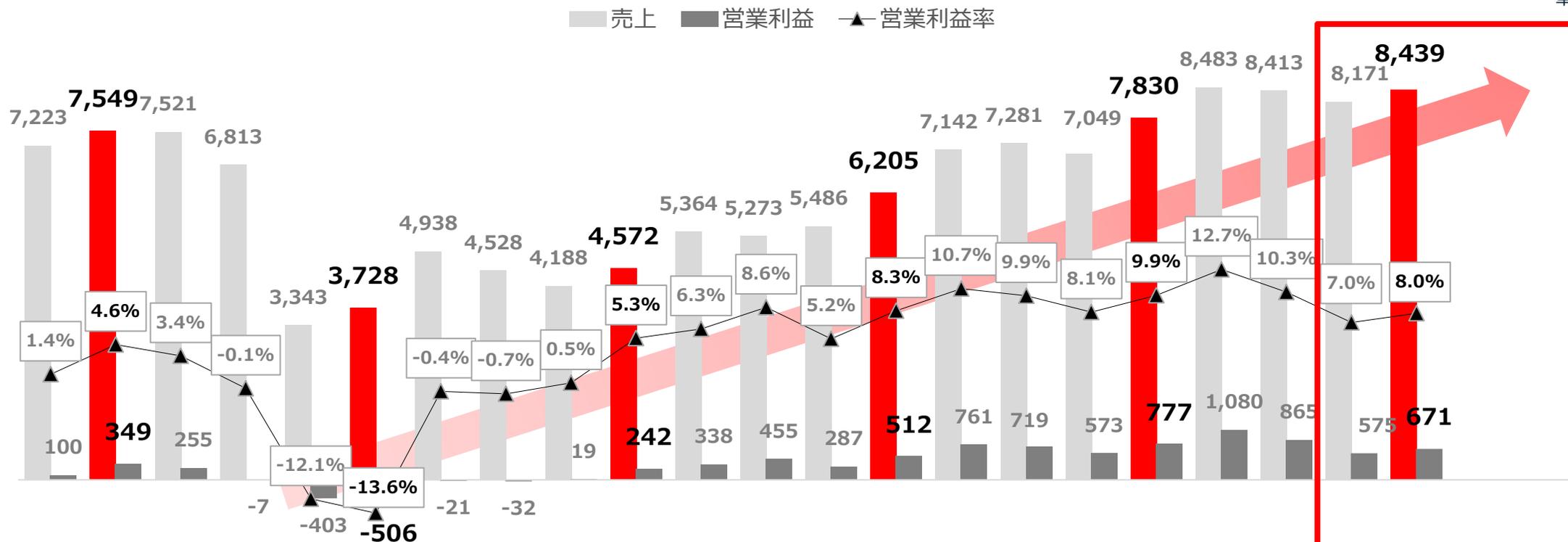
2025年3月期 Q2累計業績ハイライト

	実績	計画比		前期比		コロナ前比	
							単位：百万円
売上高	16,611	△	0.1%	+	11.6%	+	12.4%
営業利益	1,247	△	227	△	103	+	797
		△	15.4%	△	7.7%	+	177.2%
当期純利益	772	△	244	△	260	+	385
		△	24.0%	△	25.2%	+	99.8%
	実績		計画		前期		コロナ前
営業利益率	7.5%		8.9%		9.1%		3.0%
当期純利益率	4.6%		6.1%		6.9%		2.6%

売上高は、前年比11.6%増、コロナ前比12.4%増とQ2で**過去最高**を達成、営業利益は、前年比7.6%減
国内は安定に推移しているものの、海外の人件費等の高騰に対する価格転嫁や
新店の遅延・人流の変化・景気の冷え込みなどが要因

連結四半期別売上高・営業利益推移

単位：百万円



Q1 Q2 Q3 Q4 Q1 Q2 Q3 Q4

2020年3月期

2021年3月期

2022年3月期

2023年3月期

2024年3月期

2025年3月期Q2

売上	29,106	16,539	19,398	26,116	31,776	16,611
営業利益	697	△ 963	1,056	2,281	3,296	1,247
営業利益率	2.4%	△ 5.8%	5.4%	8.7%	10.4%	7.5%

単位：百万円

	実績		前期比		コロナ前比
売上高	7,530	+	13.9%	△	10.7%
営業利益	718	+	109	+	339
		+	18.0%	+	89.3%
	実績		前期		コロナ前
営業利益率	9.5%		9.2%		4.5%

売上

売上高は、前年比13.9%増。コロナ前比較では不採算店舗の閉店やPANDA EXPRESSの譲渡により、合計7店舗減少していることにより未達

客数

インバウンドの回復など既存店が堅調に推移していること、メディアへの露出増加により客数増

客単価

前年7月の価格改定、10月の看板商品のリニューアル、インバウンド比率の増加により客単価増

店舗数

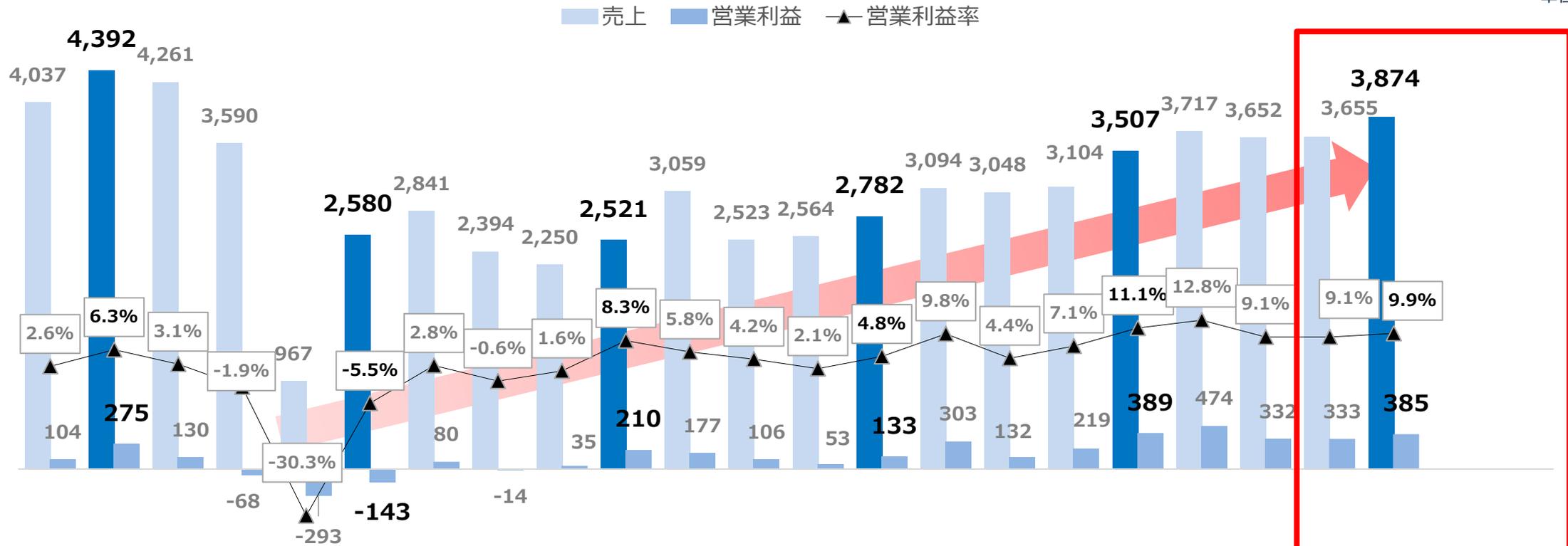
12店舗出店、8店舗閉店（純増4店舗）

営業利益

タブレット・モバイルオーダーの導入等、DXを推進。基本給UP・決算賞与等で人件費を積極的に上げているものの、社員の離職率低下・スキルアップにつながり、営業利益は前期比18.0%増とQ2で**過去最高**を達成

国内店舗運営事業 四半期別売上高・営業利益推移

単位：百万円



Q1 Q2 Q3 Q4 Q1 Q2 Q3 Q4

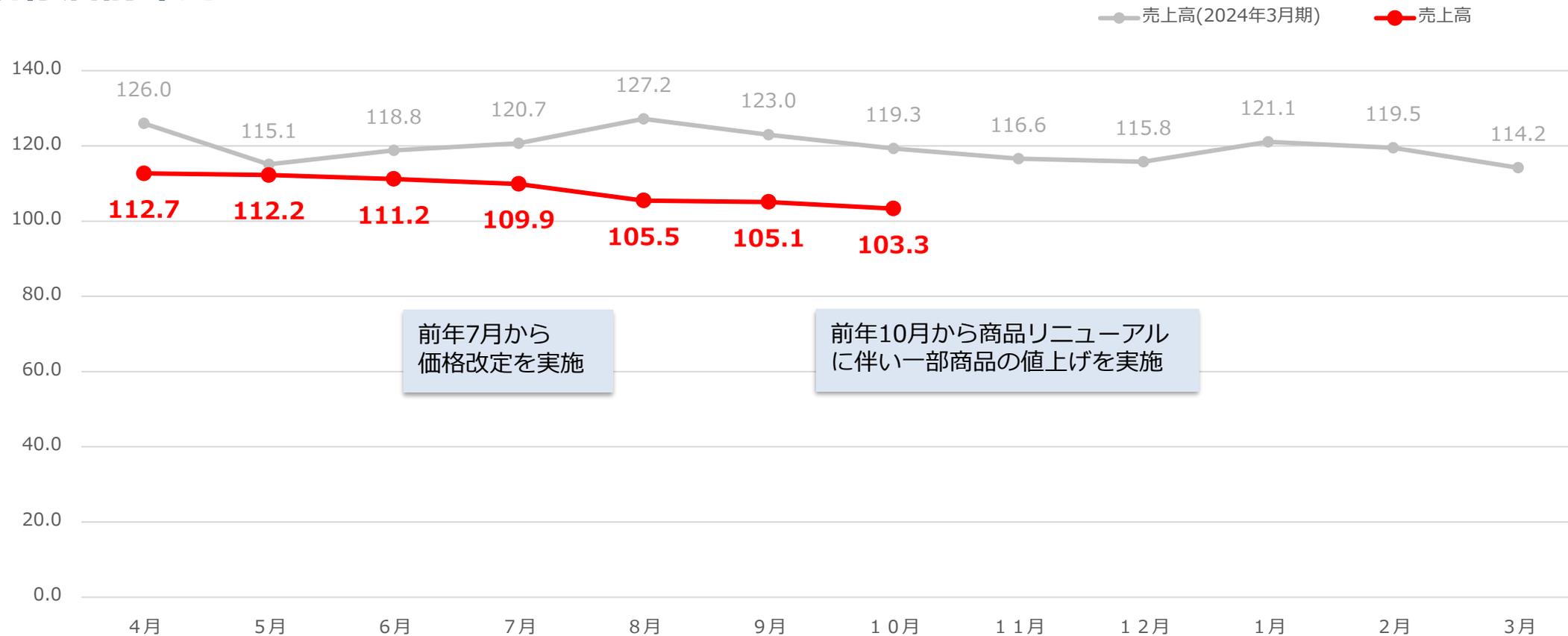
2020年3月期 2021年3月期 2022年3月期 2023年3月期 2024年3月期 2025年3月期Q2

売上	16,282	8,783	10,353	11,489	13,982	7,530
営業利益	441	△ 370	530	623	1,416	718
営業利益率	2.7%	△ 4.2%	5.1%	5.4%	10.1%	9.5%

国内既存店の売上高/客数/客単価の推移 (2024年4月~9月)

国内既存店前年比109.2%

単位：%



前年7月から
価格改定を実施

前年10月から商品リニューアル
に伴い一部商品の値上げを実施

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計 9月まで
売上高	112.7	112.2	111.2	109.9	105.5	105.1	103.3						109.2
客数	101.7	101.2	101.1	103.0	99.7	98.8	98.1						100.9
客単価	110.7	110.9	110.0	106.7	105.8	106.4	105.3						108.3

	実績		前期比		コロナ前比
売上高	7,303	+	8.8%	+	53.1%
営業利益	473	△	271	+	162
		△	36.4%	+	52.4%
	実績		前期		コロナ前
営業利益率	6.5%		11.1%		6.5%

売上

売上高は、前年比8.8%増となり、Q2で**過去最高**を達成

為替

前期に続き為替相場が円安に推移し、売上高を後押し

店舗数

7店舗出店、5店舗閉店（純増2店舗）

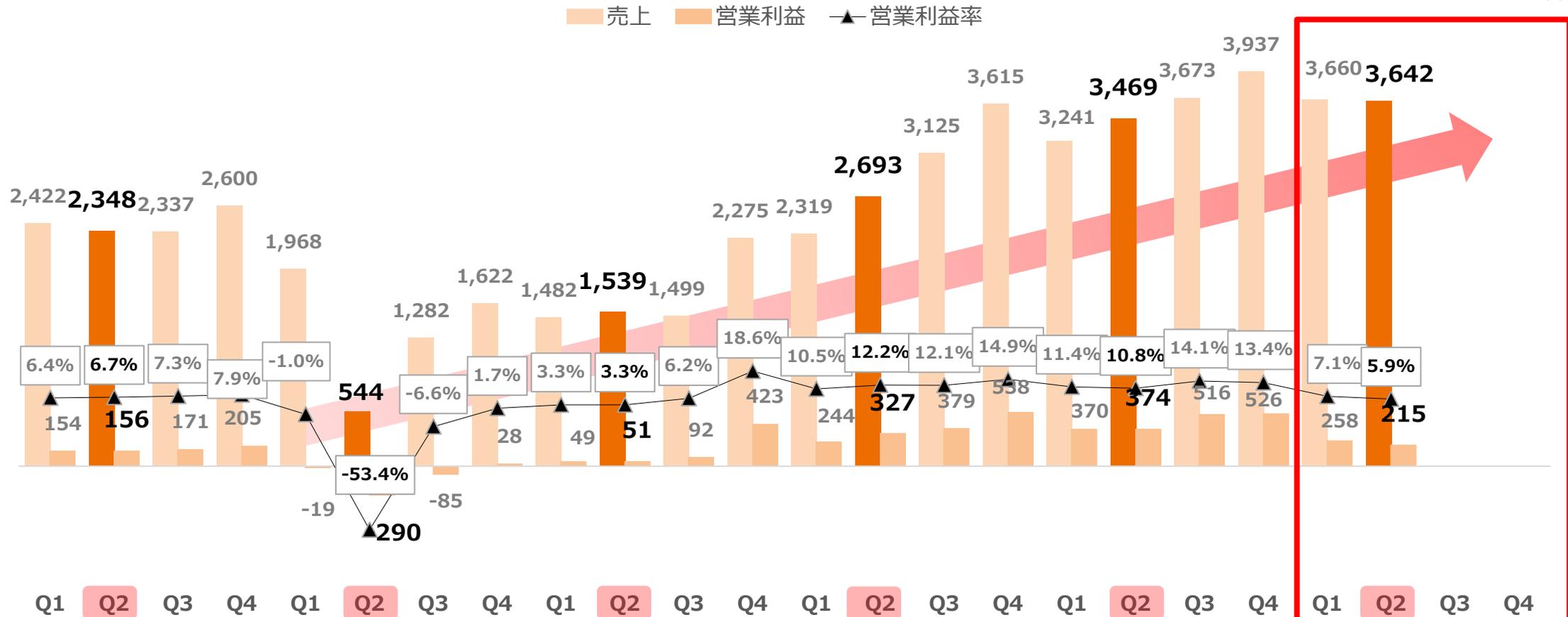
工期遅延によるスケジュール変更、景気減速の懸念や地政学的な不安定要素などを考慮し慎重に判断

営業利益

原材料や人件費、家賃などの様々なインフレ要因を受けたコスト増加に対し、価格転嫁等が遅延したが、後半で盛り返しを図る。国内同様にモバイルオーダーの導入等、店舗運営の効率化を推進

海外運営事業 四半期別売上高・営業利益推移

単位：百万円



	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期Q2
売上	9,708	5,418	6,796	11,753	14,322	7,303
営業利益	687	△ 367	617	1,489	1,788	473
営業利益率	7.1%	△ 6.8%	9.1%	12.7%	12.5%	6.5%

海外既存店の売上高/客数/客単価の推移 (2024年1月~6月)

海外既存店前年比104.5%

ライセンス形態除く直営店舗のみ集計
売上・客単価は各通貨の月末レートにて
円換算後の数値で比較

単位：%



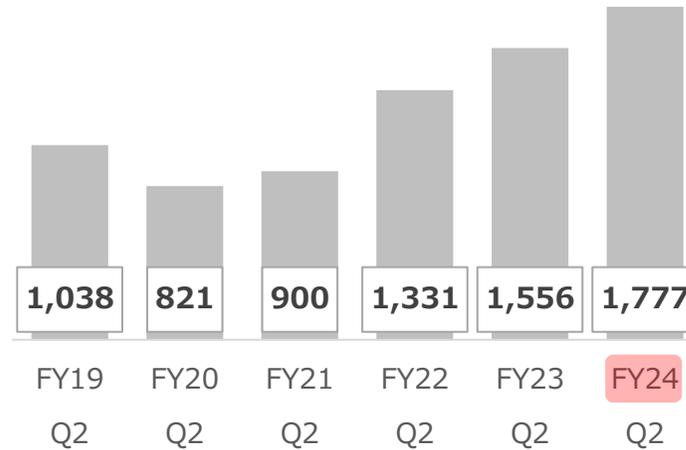
23年度10月以降、全体的な消費の冷え込みに加え、各主要都市の中心地にある既存店はリモートワークの定着やオフィス街の流動人口減の影響を受け、軟調に推移

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計 6月まで
売上高	99.1	107.5	109.5	100.7	106.8	104.0	94.8	94.7	94.6	98.5			104.5
客数	83.6	96.7	97.3	86.5	93.0	94.6	88.7	91.5	93.0	91.4			91.6
客単価	118.5	112.2	112.5	116.3	114.9	109.9	106.8	103.5	101.7	107.7			114.0

商品販売

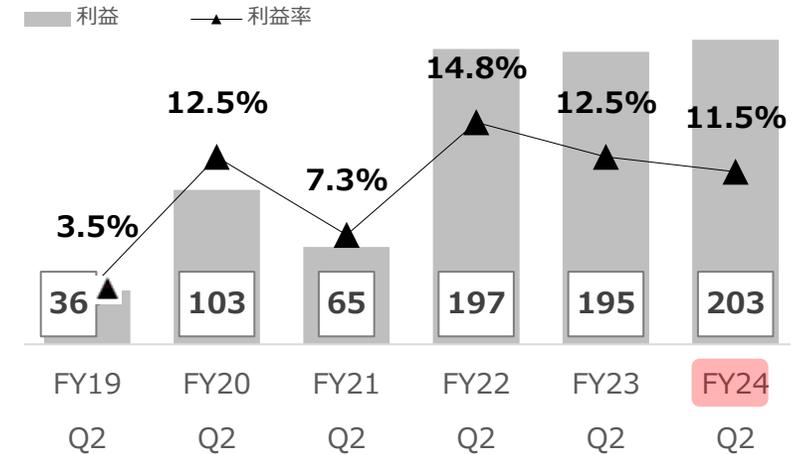
ECサイトや一風堂関連商品が
堅調に推移
売上高は前期比14.2%増

売上高



営業利益

単位：百万円

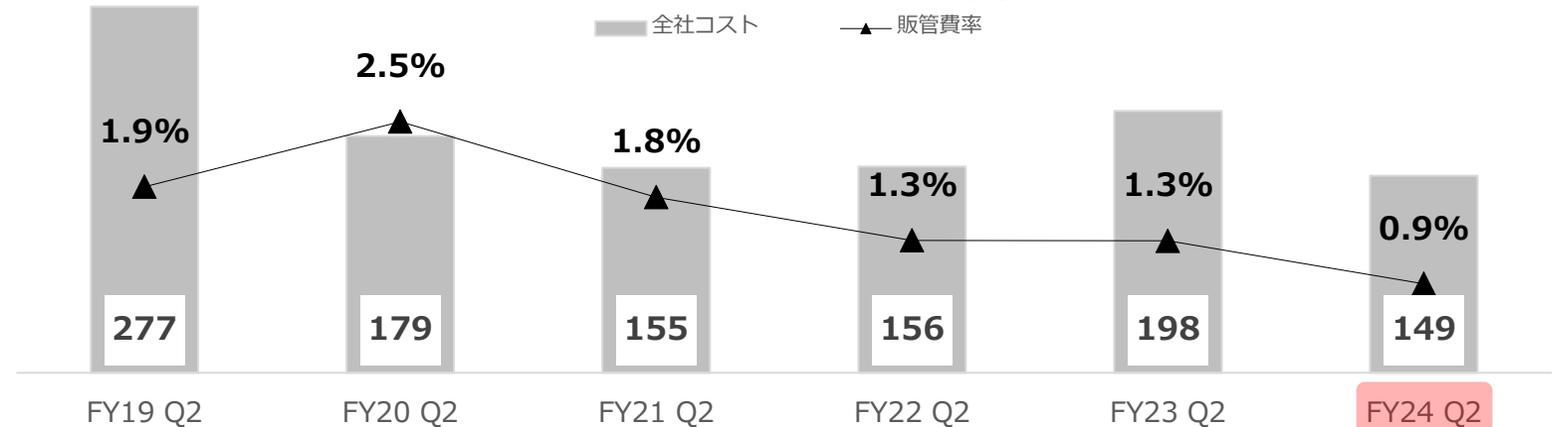


全社コスト

連結売上高に対する販管費率
0.9%
引き続き採用、教育、海外研修等、
人的資本への投資を行い、次の
成長ステージの土台作りに努める

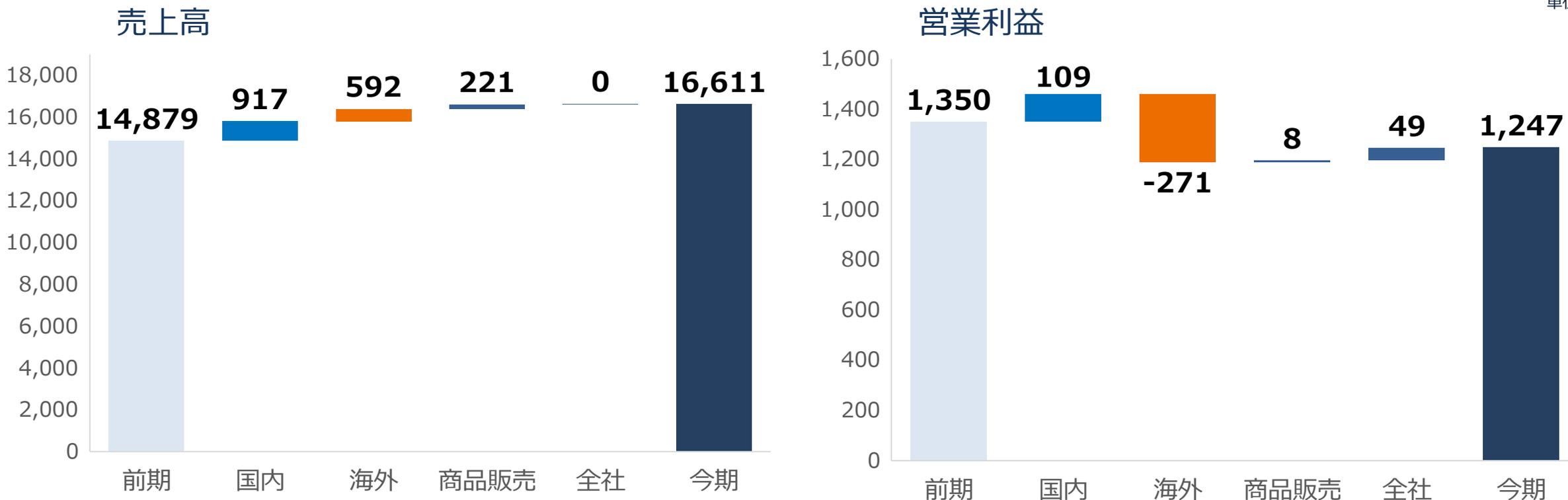
※販管費率 = 全社コスト ÷ 連結売上高

全社コスト及び販管費率



セグメント別売上高及び営業利益、営業利益率（前期比較）

単位：百万円



		国内	海外	商品販売	合計
セグメント別 営業利益率	今期	9.5%	6.5%	11.5%	7.5%
	前期	9.2%	11.1%	12.5%	9.1%

すべてのセグメントで売上は増加したが、海外のコスト増加により営業利益は合計で前期を下回る

自己資本比率が57.8%に上昇

	2024年 3月末	2024年 9月末	GAP
流動資産	8,572	8,618	46
うち現金及び預金	5,917	6,077	160
有形固定資産	5,585	5,967	382
無形固定資産	141	134	△ 7
投資その他の資産	2,930	2,946	16
固定資産	8,657	9,049	392
資産合計	17,229	17,668	439

	2024年 3月末	2024年 9月末	GAP
負債合計	7,959	7,449	△ 510
うち短期借入金	140	140	0
うち長期借入金	2,572	2,323	△ 249
株主資本	8,647	9,042	395
その他の包括利益累計額	622	1,175	553
純資産	9,269	10,218	949
負債純資産合計	17,229	17,668	439

■ 資産

現金及び預金の増加	160 百万円
出店等による有形固定資産の取得	382 百万円
繰延税金資産	△ 132 百万円

■ 負債

有利子負債の減少	△ 249 百万円
----------	-----------

■ 純資産

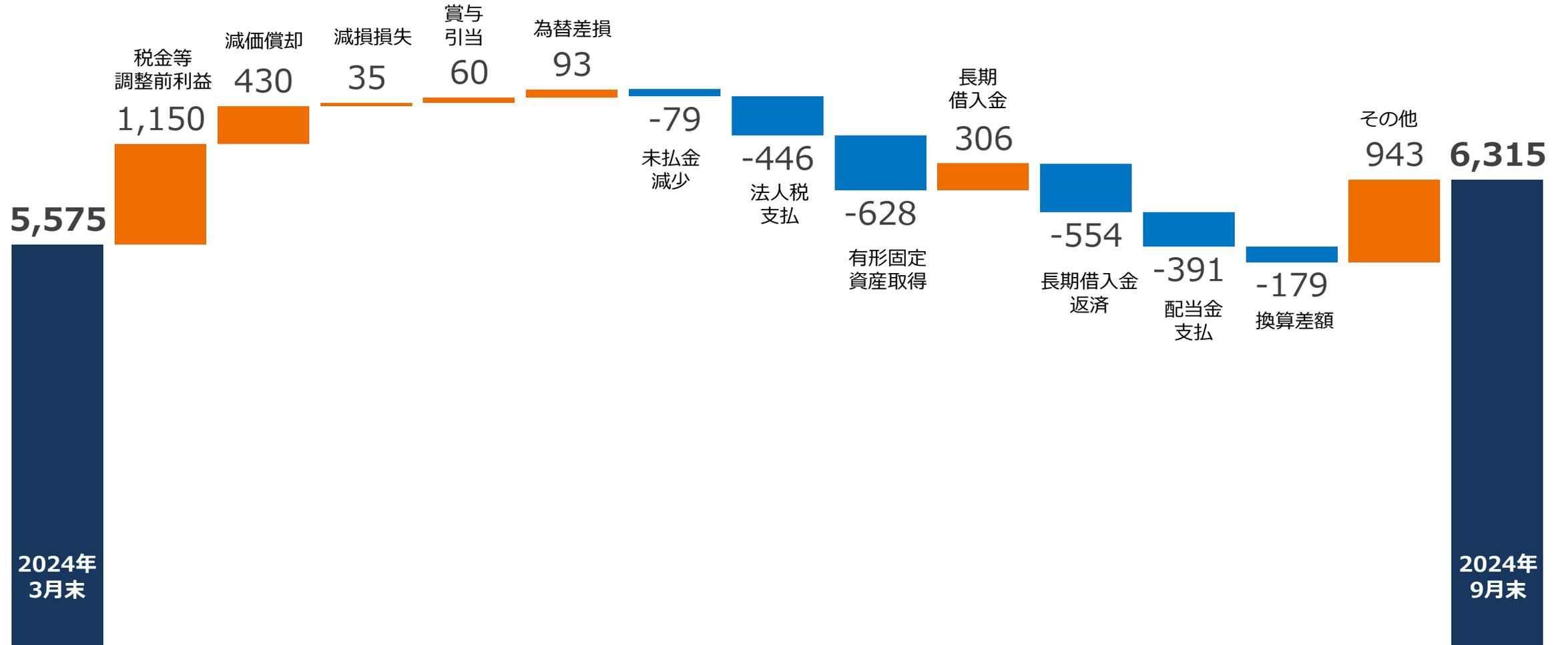
資本金及び資本剰余金の増加	+14 百万円
利益剰余金の増加	+379 百万円

※自己資本比率57.8%（2024年3月末53.8%）

	実績	計画	前期実績	コロナ前実績
売上高	16,611	16,630	14,879	14,772
前年対比成長率	+11.6%	-	-	-
売上総利益	11,669	-	10,523	10,523
販売費及び一般管理費	10,421	-	9,172	10,073
営業利益	1,247	1,475	1,350	449
営業利益率	7.5%	8.9%	9.1%	3.0%
経常利益	1,177	1,535	1,491	399
経常利益率	7.1%	9.2%	10.0%	2.7%
税金等調整前当期純利益	1,150	-	1,445	469
親会社株主に帰属する当期純利益	772	1,016	1,032	386
当期純利益率	4.6%	6.1%	6.9%	2.6%

連結キャッシュフロー計算書

単位：百万円



余剰金の配当及び配当予想

2025年3月期の中間配当は、1株当たり9円
 期末9円、年間で18円の配当は据え置き
 配当性向20%以上を目安

	中間	期末	年間
2024年3月期 実績	7円00銭	普通配当 7円00銭 + 特別配当 6円00銭	普通配当 14円00銭 + 特別配当 6円00銭
2025年3月期 実績	9円00銭		
2025年3月期 予想		9円00銭	18円00銭

配当の推移



【参考】株主優待制度



ご優待券を年2回贈呈

(最大2杯まで無料)

[株主優待のご案内](#)

保有株式数	保有期間	
	1年未満の株主様	1年以上の 継続保有株主様
100株以上	—	1枚
500株以上	2枚	3枚
1,000株以上	4枚	5枚
3,000株以上	6枚	7枚

新店舗オープン (7月~9月)



一風堂
原宿竹下通り店



一風堂
イーアスつくば店



一風堂
銀座東店



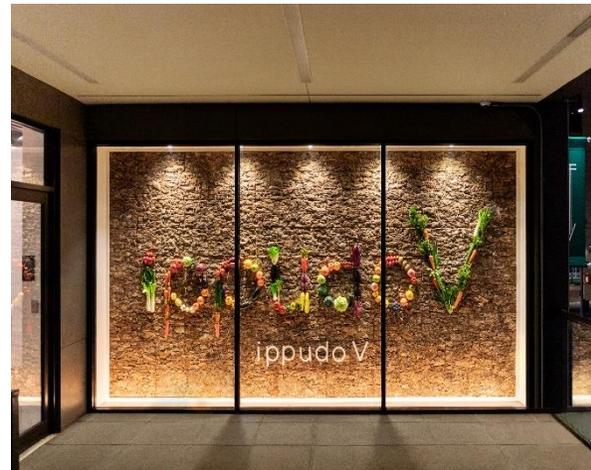
一風堂
アトレ亀戸店



一風堂
ニトリモール相模原店



因幡うどん
六本松店



IPPUDO V NY
Dumbo 店

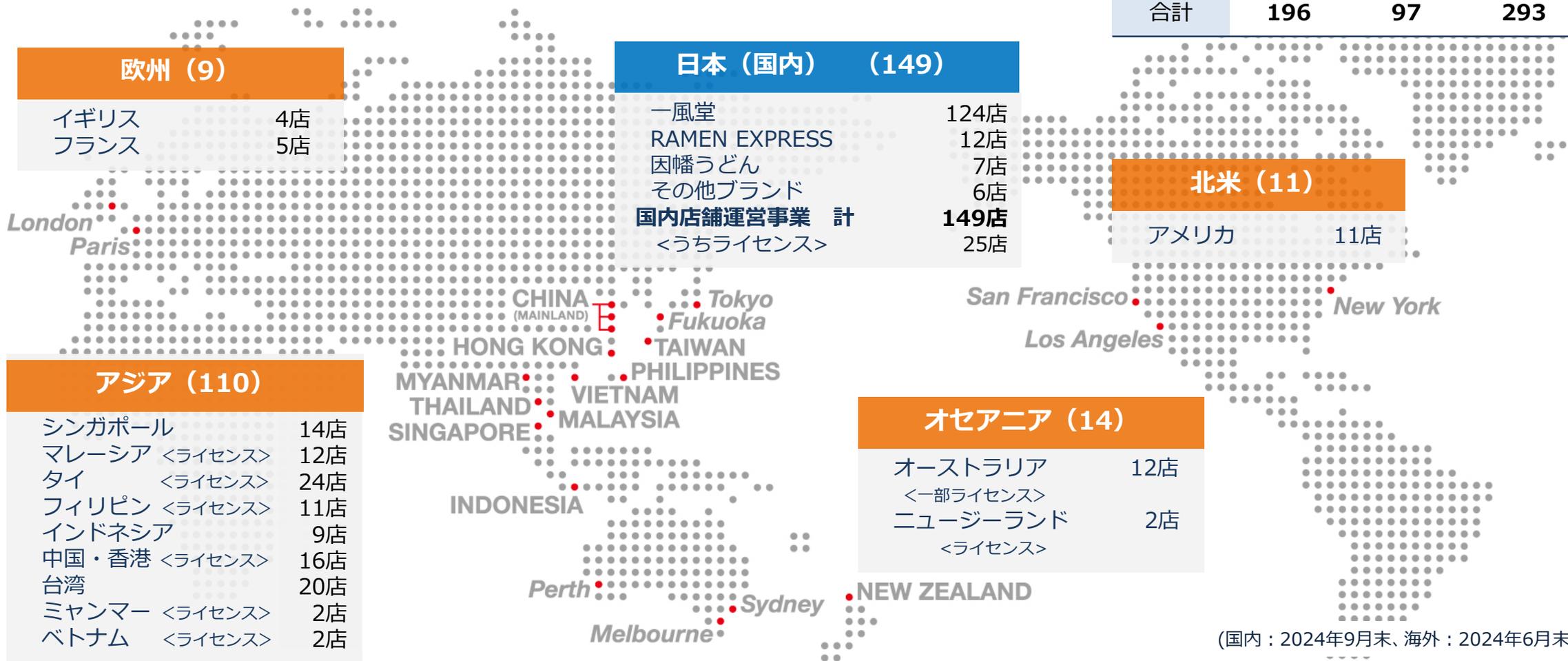


IPPUDO 台湾
南港CITYLINK 店

Global 15ヶ国・地域 Total 293店舗

(前期末からの増減 + 6店舗)

	直営	ライセンス	合計
国内	124	25	149
海外	72	72	144
合計	196	97	293



(国内 : 2024年9月末、海外 : 2024年6月末現在)

コラボイベント

「浜松町スタンド」では地域創成の一環として、定期的にコラボイベントを開催



一風堂 × トヨニシファーム
Obihiro Tokachi Toyonishi Farm
完全予約制!
SPECIAL COURSE
2日間限り!
2024.08
03 SAT ▶ 04 SUN



一風堂 × 岩崎本舗
完全予約制
2日限りのコラボコースメニューが登場!
「潮とんこつラーメン」「博多とんこつ角煮まんじゅう」など
開催日 | 9.7 SAT | 9.8 SUN

限定商品

「塩原本舗」「浅草橋本舗」限定でラーメン「原点」と「赤丸」を販売開始



一風堂
7月1日(月)より
販売開始!
本舗限定
ラーメン
| 本舗限定 | 原点

商品リニューアル

「名島亭」全店のラーメンをリニューアル

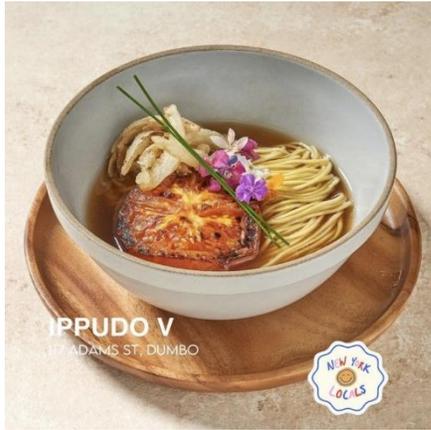


名島亭

ラーメンリニューアルのお知らせ

定番商品の他、各国に密着した商品を提供

NYの新店「IPPUDO V」はプラントベースラーメン専門店となり、環境・宗教・健康面など、食の在り方の多様化に対応



NY
プラントベースラーメン



London
ハッピーアワー



Australia
一品料理（バンズ）



台湾
シーズナル商品



Singapore
一品料理（寿司ロール）



Paris
テイクアウト商品



Malaysia
ランチセット



Vietnam
ベジラーメン



香港
シーズナル商品



Philippines
ファミリーセット

廃棄物/フードロス削減

新店「一風堂 銀座東店」で、麺の端材を原料としたクラフトビール「KAEDAMA ALE」を販売
食品のロスをアップサイクルすることで、廃棄物の削減を実現



プラントベース商品の販売

渡辺製麺で、植物由来のみで作られたプラントベースそばつゆを販売



ワークショップの開催

自分で作ることの楽しさ、食の大切さ、夢を持つことの大切さを伝えるワークショップ（訪問授業）を開催



こども食堂

定期的に一風堂キッチンカーを用いてこども食堂を開催。こどもの食を支え、地域のコミュニケーションの場を提供



以下のリンクからご覧ください

[力の源グループのSDGsへの取り組みに関するお知らせ](#)

2 2025年3月期 計画

2025年3月期 通期連結業績予想（変更なし）

海外の人件費等の高騰や、新店の遅延・人流の変化・景気の冷え込み等の影響に注力しつつ、現時点では変更なし

単位：百万円

	2024年3月期 実績	2025年3月期 計画	前年比		通貨	想定 レート
			増加額	増加率		
売上高	31,776 >>	35,000	+3,224	+10.1%	USD	140.56
営業利益	3,296 >>	3,566	+270	+8.2%	EUR	152.00
経常利益	3,489 >>	3,678	+189	+5.4%	GBP	174.86
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,186 >>	2,408	+222	+10.2%	SGD	104.66
					AUD	93.34

【参考】通期連結業績予想進捗率

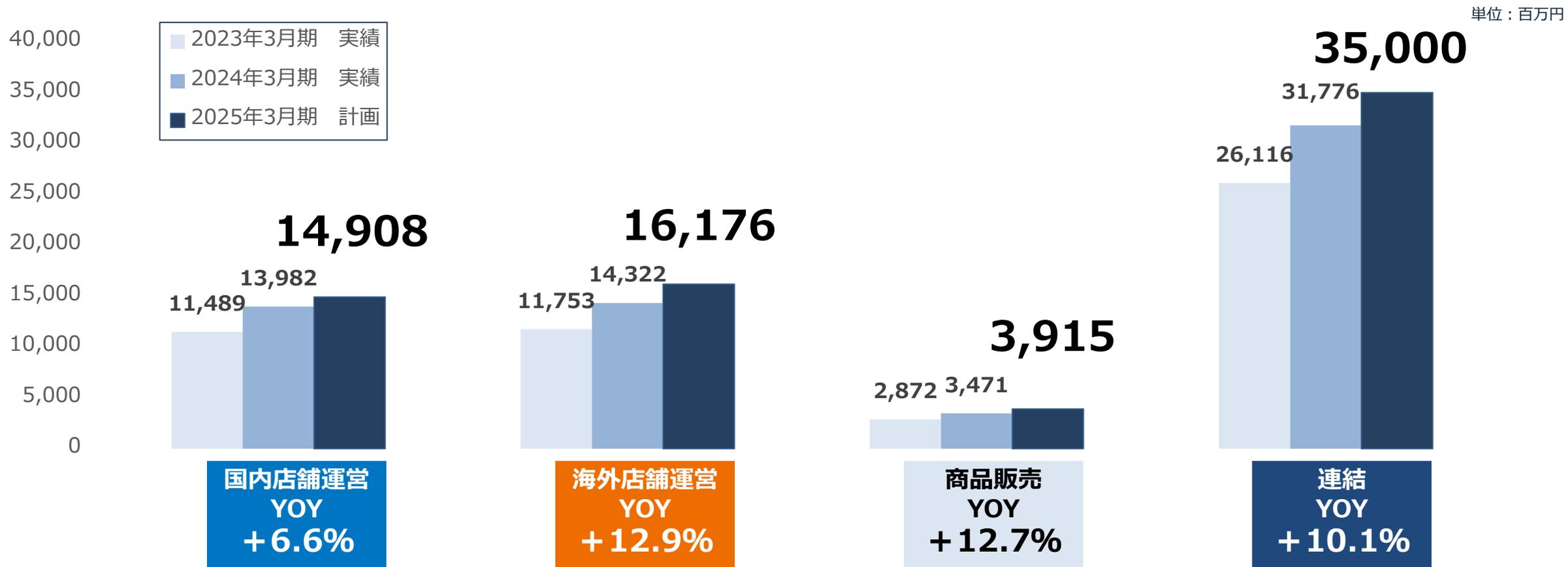
単位：百万円

Q2実績

売上高	16,611	FY17-19実績平均	48.9%		
		前年実績	46.8%		前年実績 31,776
		予想進捗率	47.5%		通期予想 35,000
営業利益	1,247	FY17-19実績平均	48.7%		
		前年実績	41.0%		前年実績 3,296
		予想進捗率	35.0%		通期予想 3,566
経常利益	1,177	FY17-19実績平均	51.8%		
		前年実績	42.7%		前年実績 3,489
		予想進捗率	32.0%		通期予想 3,678
親会社株主に帰属する 当期純利益	772	FY17-19実績平均	59.8%		
		前年実績	47.2%		前年実績 2,186
		計画進捗率	32.1%		通期予想 2,408

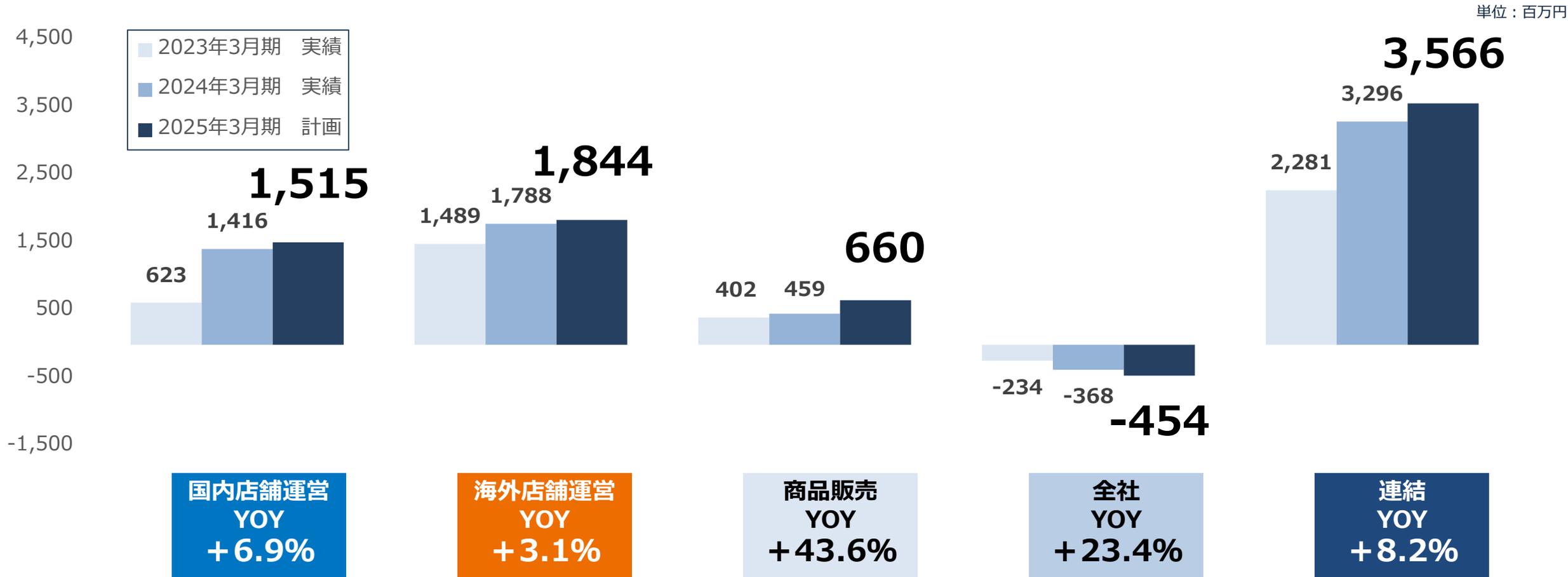
2025年3月期 業績予想（売上高）

国内は新規出店と定借満了等での閉店店舗が混在しており、既存店の穏やかな成長（既存店前年対比105%前提）を想定。
海外は地政学的な不安定な状況、各国経済の冷え込みなどを加味し、
保守的な既存店推移（既存店前年対比現地通貨ベースで102%前提）と慎重な出店計画を反映



2025年3月期 業績予想（営業利益）

国内海外共に、地政学リスクや為替の変動による、原材料やエネルギー価格変動等、コスト増リスクは
予見されるものの、引き続きコストコントロールおよび、各種DX施策の推進等により増益の見込み

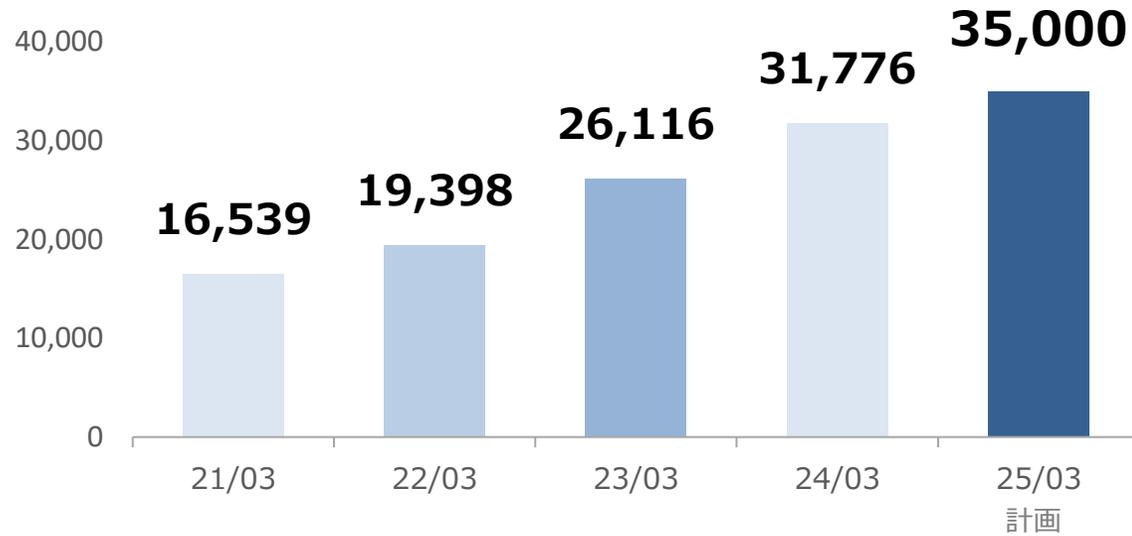


USドルは10円・20円のレンジで推移、その他通貨はUSドルの変動率を各通貨に連動させ試算
(期中、全通貨が同レートで推移した場合)

		← 20円	10円	0円 (今期業績予想)	+ 10円	→ + 20円
USドル		120.56	130.56	140.56	150.56	160.56
各通貨変動率 (%)		△14.2%	△7.1%	—	+7.1%	+14.2%
海外 店舗運営	売上高	13,875	15,025	16,176	17,326	18,477
	GAP	△2,302	△1,151		+1,150	+2,301
	営業利益	1,582	1,713	1,844	1,975	2,106
	GAP	△263	△132		+131	+262
連結	売上高	32,698	33,849	35,000	36,150	37,301
	GAP	△2,302	△1,151		+1,150	+2,301
	営業利益	3,303	3,434	3,566	3,697	3,828
	GAP	△263	△132		+131	+262

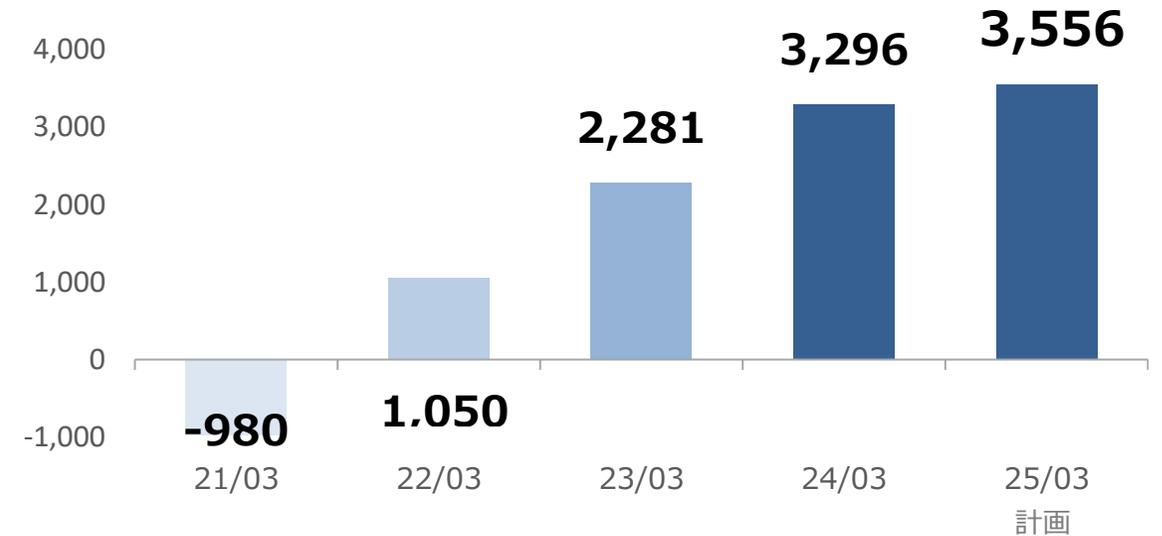
【参考】経営指標（5カ年）

売上高

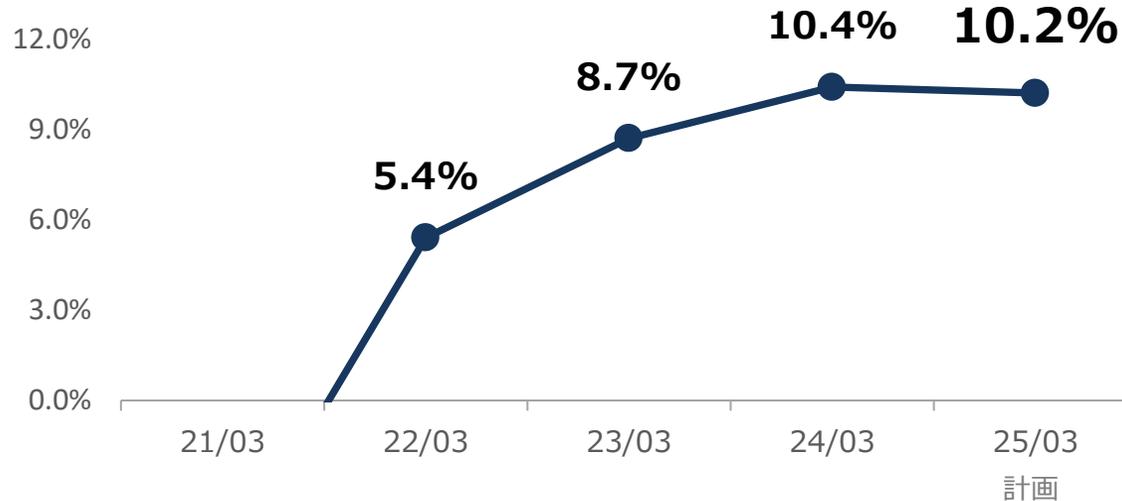


営業利益

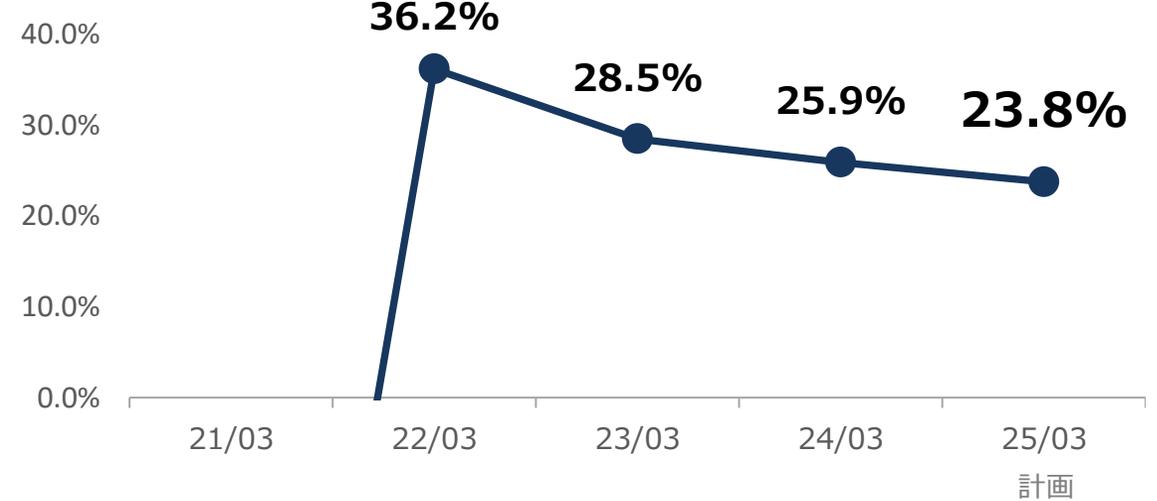
単位：百万円



営業利益率



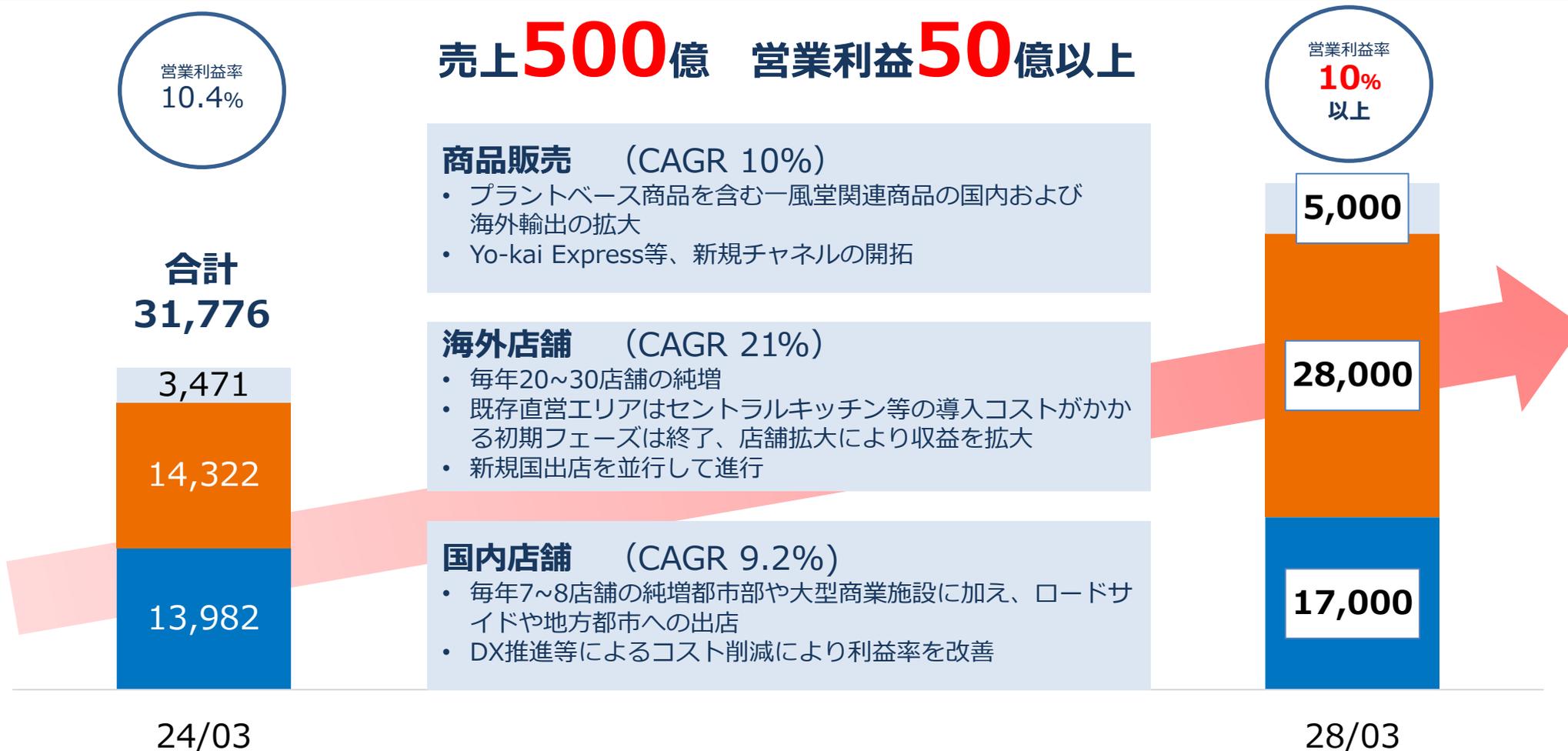
ROE



2028年3月期へのVision

3

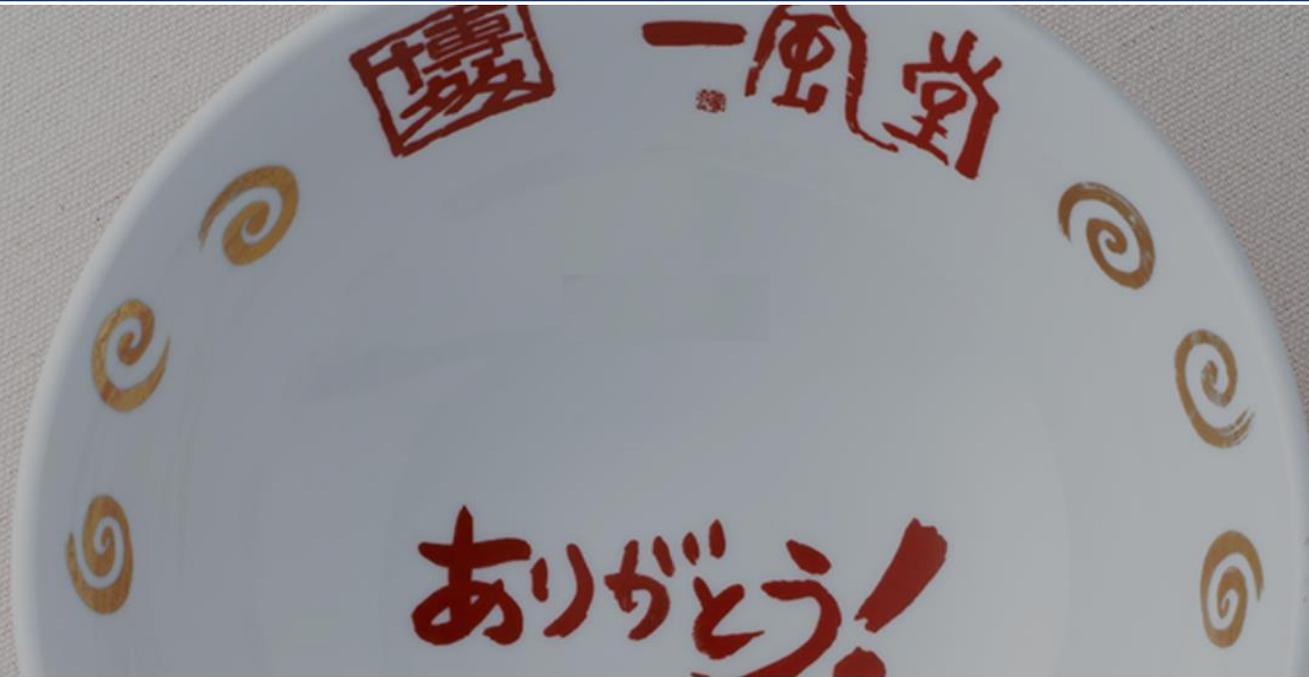
単位：百万円



既存店の強化 / グローバル人材の採用・育成 / 店舗、サポート部門のDX推進 / グローバルSCMの構築 / 経営理念の浸透 / 安定的な財政基盤

付属資料

4



食を通して新しい価値を創造し

「笑顔」と「ありがとう」とともに

世界中に伝えていく。

変わらないために、変わり続ける。

株式会社 力の源ホールディングス

【証券コード:3561】

- 所在地 福岡市中央区大名一丁目13番14号
- 設立 1986年（昭和61年）10月30日
- 資本金 31億 4,839万円（発行済株式数：30,308,000株）
- 決算期 3月
- 従業員数 17名（連結608名） ※臨時従業員除く
- 役員構成

代表取締役会長 兼 Founder

河原 成美

Mr. Shigemi Kawahara

代表取締役社長 兼 CEO

山根 智之

Mr. Tomoyuki Yamane

専務取締役

中尾 徹

Mr. Toru Nakao

取締役（監査等委員）

齋藤 晃宏

Mr. Akihiro Saito

取締役（監査等委員／社外） 独立役員

辻 哲哉

Mr. Tetsuya Tsuji

取締役（監査等委員／社外） 独立役員

田鍋 晋二

Mr. Shinji Tanabe

（2024年9月末現在）



原点の一杯

極白丸元味

なめらかなとんこつスープに、博多らしい歯切れのよい細麺。低温調理で仕上げた柔らかいロースチャーシューが、優しい味わいをまとめます。



革新の一杯

極赤丸新味

醤油のコクに、ガーリックが効いた香油、特製の辛味噌。最後の一滴までスープの味わいと深みを楽しめます。とろりとした厚切りチャーシューが、満足いくボリュームです。



刺激の一杯

極赤丸新味

平打ちの細麺をすすると、旨辛いスープと共に、口いっぱいスパイスの香りが広がって行きます。特製の肉味噌、水菜や白ネギで、食感もお楽しみください。

世界中に笑顔とありがとうを



1985.10.16

創業：福岡市中央区大名に「博多 一風堂」を1号店をオープン

1979.11

福岡市博多区に レストランバー「アフターザレイン」をオープン

1994.3

横浜市の「新横浜ラーメン博物館」に出店。関東初進出

1995.4

東京 第1号店「一風堂 恵比寿店」をオープン

1997.1

テレビ東京「TVチャンピオン」にてラーメン職人選手権優勝。3連覇

2008.3

アメリカ・NYに、海外1号店をオープン 

2009.5

シンガポールに、アジア1号店をオープン

2014.10

イギリス ロンドンに初出店（欧州初進出）

2015.10

創業30周年 記念イベント実施

2016.2

フランス パリに初出店

2017.3

東京証券取引所マザーズに株式を上場

2018.3

東京証券取引所市場第一部に変更

2018.11

海外100店舗を達成

2019.10

第1回 Global Leadership Conference開催

2022.4

東京証券取引所
プライム市場に移行

2024.10

第2回 Global Leadership Conference開催



本資料は、株式会社力の源ホールディングス（以下「当社」）の企業情報の提供のために作成されたものであり、日本における当社の発行する株式その他の有価証券への勧誘を構成するものではありません。

本資料は事前の通知なく変更されることがあります。本資料またはその内容については、当社の事前の書面による同意がない限り、いかなる目的においても第三者が利用することはできません。

本資料に記載される業界、市場動向、または経済情勢等に関する情報は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成しているものであり、当社がその真実性、正確性、合理性及び網羅性について保証するものではありません。

本資料に記載される当社グループの計画、見積もり、予測、予想その他の将来情報については、現時点における当社の判断又は考えに過ぎず、実際の当社グループの経営成績、財務状態、その他結果は、経済情勢、外食産業の市場動向、消費者の嗜好の変化、原材料価格の変動等により、本資料記載の内容またはそこから推測される内容と大きく異なることがあります。したがって、将来情報に関する記述に依拠することのないようご注意ください。新たな情報、将来の出来事やその他の発見に照らして、将来情報に関する記述を変更または訂正する一切の義務を当社は負いません。

